

四日市版コミュニティスクール報告書（令和4年度総括）

四日市市立内部中学校

校長 丹羽 伸也

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- (1) 地域とともにある学校を目指し、保護者や地域の方々と協働しながら学校づくりをしていくために運営協議会を設置いたしました。地域の方々に学校づくりに主体的に参加していただくとともに、様々な支援をいただくことで地域の教育力を学校運営や教育活動に活かしていきます。
- (2) 客観的な視点からの助言や評価を受けて学校関係者評価をさらに充実させ、学校づくりビジョンの実現及びそれに向けた教育活動の改善に努めます。保護者や地域の方々の意見や願いを反映した学校づくりを推進していきます。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

今年度は5回の運営協議会を開催し、内1回は小学校2校と合同で開催いたしました。本校は地域との関わりが大変深く、地域の行事として根差している活動が多数あります。今年度は感染症対策を十分に講じ、地域と学校が互いに連携し、地域の子どもたちを育成するため、活動を行ってまいりました。



①子どもたちの安全・安心を守る学習環境の整備

本年度は、地域の方や保護者の方との活動を、コロナ禍になる前と同じ内容を実施



しました。校内除草作業についてはPTAとうつべっ子はげまし隊がはじめて連携した取組を行いました。

- ・采女城址通学路除草作業（6月、生徒参加）
- ・内部川清掃・アレチウリ駆除（7月、生徒参加）
- ・校内除草作業（PTAとはげまし隊との協働）
- ・はげまし隊による除草・剪定作業
- ・通学路見守り活動（PTA本部役員、PTA安全指導部PTA地区常任委員）

②地域や保護者とともに協働した活動・地域との交流

吹奏楽部が「うつべっ子コンサート」や「内部地区文化祭」で出前演奏を行いました。特に「うつべっ子」コンサートは6年生が中学生の演奏を鑑賞することで「中学校生活へのイメージを抱くことができ、小中の滑らかな接続につながっています。また本年度も福祉委員を中心に「あったか訪問」において、牛乳パックを利用した箸置きとブックカバーづくりに取り組み地域の高齢者施設に送りました。





③夢と志を持ち、未来を切り拓くための活動

地元で活躍する新聞記者を招き『志講演』を実施しました。将来に見通しを持ち、学ぶことへの目的意識を持たせるために生徒一人一人が自身のキャリアを具体的に考えられるように、様々なキャリア教育の取組をしています。

・「志」講演 ・プレ授業※小6対象 ・職業講話

(※職業講話は2年生で実施)

④子どもたちの人権や安全を見守る活動

人権フォーラムでは各小中学校と講演者をリモートで繋いで、開催しました。また、今年は実施できませんでしたが、例年は地区の防災訓練に中学生も参加し、地域安全への参画意識を高めています。

- ・内部地区総合防災訓練（中止）
- ・子ども人権フォーラム（リモート）



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

今年度も感染症の影響がありましたが対策を講じ、できる限り生徒に体験させることを大切に多くの活動を実施しました。また、運営委員の方々にも生徒がいきいきと活動する姿を昨年度以上にご覧いただけたと考えます。特に体育祭や文化祭では、委員の方々に観覧いただき、お褒めの言葉や様々な意見をいただきました。頂いたご意見は来年度以降の行事に反映していきたいと思えます。



また、昨年度に引き続き学校のホームページの更新はタイムリーに行いました。また導入された **Home&School** を活用したり、学校通信を通じたりして、より詳しい情報を保護者や運営委員の皆様に発信できました。今年度は地域との協働した活動や学校行事をコロナ禍以前に近い状態で実施し、保護者や運営委員の皆様に学校に足を運んでいたことにより、改めて内部地区の教育に対する関心の高さや学校へサポート体制の厚さを感じ取れる1年でした。

3 今後に向けて

感染症の状況は収束していませんが、来年度も対策を図りつつ、できることは可能な限り実施し生徒がいきいきと活躍する場をつくっていくことが大切だと考えます。

一方で教職員が子どもたちとよりしっかりと向き合い、心身とも健康的に教育活動に励むために働き方改革を積極的に進めます。業務の効率化や必要に応じて活動や行事も見直していかなければなりません。また、子どもを学校だけでなく、地域全体で育てていくこともより大切になってきます。

学校はカリキュラムの見直しを図り、より教育効果の高い取組をしていかなければなりません。そのためには学校と運営委員の方々が見解や知恵を出し合いながら進められるコミュニティスクールの存在がますます重要になります。また内部小、内部東小とともにこれまで以上に地域と連携していくことも重要です。

最後に、「夢と志」を持った子どもたちを育てるために、今後も教職員・子どもたち
地域の方々と力を合わせよりよい学校づくりを行っていきます。